

1 事業情報					水道事業評価(令和4年度)		担当課	上下水道総務課
目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-2 危機管理体制の確立	事業	3-2-1 テロ対策の強化	

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。							
事業目的	・水道施設に毒物投入などのテロ攻撃を受けると、市民生活や経済活動を脅かす事態となることから、テロ行為抑止のため、水道施設の警備強化および水質監視体制の強化を図ります。 ・緊急時の飲料水の供給体制、関係団体等との連携などの対策強化を図ります。							
取組内容、数値目標及びスケジュール（単年度）	・浄配水場の機械警備や進入防止策を維持し、調査研究を行い警備体制の強化を図ります。 ・応急給水訓練を実施します。 ・関係団体との連携強化を図ります。 ・上青木浄水場外周フェンス更新のため、実施設計を行います。							
期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月							
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
	事業費計	23,176	23,176	0	0	0	0	0%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	23,176	23,176		0			0%
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
	人件費	5,621			0			0%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	23,000千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	99%		
進捗状況	・複数年契約を行うことにより、年間を通して安定的な高度機械警備体制を維持し、浄配水場の安全を確保しています。 ・会議等を通じ、日本水道協会等の関係団体との連携強化を図りました。 ・関係各課や委託業者と打ち合わせ等を行い、上青木浄水場北・西側フェンスの実施設計を行っています。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	
事業達成度	選択
事業達成度 C～Eの理由	

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R4	R5	R6	
指標名	応急給水訓練の実施	単位	回/年	目標値	2			
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	選択	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	選択
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	選択	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	選択

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
選択		選択